

(2017年2月17日作成)

| | | |
|---------------------|---|----------------------------|
| 小委員会名 | 建設技能者問題小委員会 | 主 査 名：秋山哲一 就任年月：2016年4月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 建築社会システム委員会 | 委員長名：平野吉信 主 査 名： |
| 設 置 期 間 | 2016年4月 ～ 2020年3月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 | <p>これからますます深刻化する技能者不足の問題に関して、これを社会問題として正面で捉え、建築学会として有効な情報発信が出来るよう、実態を正確に捉え、改善方策を具体的に提案できるよう調査・研究をおこなうことを目的とする。検討をおこなうのは、技能者の処遇改善や入職促進方策などの直接的問題だけでなく、産業構造の問題や生産システムのありようなど、幅広い領域を対象とする。</p> <p>初年度：2016 ・社保未加入対策の最終年度に当たるので、その状況についてモニタリングする。</p> <p>2年度：2017 ・制度変更後に入国した外国人実習生が3年目を迎える年度であるので、特定活動への移行についてモニタリングする。同時に、社保未加入の状況について調査を実施する。</p> <p>3年度：2018 ・外国人実習生の特定活動の状況、日本人技能者の社保加入状況について業界団体等とタイアップして実態調査をおこなう。</p> <p>4年度：2019 ・オリンピック工場の状況等を踏まえ、3年間の成果を大会の研究協議会で発表する。</p> | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | 委員公募の有無：公募し1名に参加を得た | |
| | 主査:秋山哲一(東洋大学) 幹事:蟹澤宏剛(芝浦工業大学) 岩松 準(建築コスト管理システム研究所)、高木元也(労働安全衛生総合研究所) 内藤睦雄(睦コーポレーション) 野々山芳人(埼玉土建一般労働組合) 藤澤好一(芝浦工業大学) 深井和宏(ものづくり大学) 六波羅昭(建設経済研究所) 吉村臨兵(福井県立大学) 久々湊佳貴(大崎建設) 板岡秀忠(建設業振興基金) 惠羅さとみ(一橋大学) | |
| 設置WG (WG名:目的) | | |
| 2016年度予算 | 60,000円 | ホームページ公開の有無： 委員会HPアドレス： |

| 項 目 | 自己評価 |
|---|---|
| 委員会開催数 | 7回(年度内計画を含む) |
| 刊行物 | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画 | |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パ ブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係) | <p>1. 蟹澤委員、惠羅委員による一連のベトナム人実習生の送り出し機関現地実態調査等については新しい知見として整理確認ができた。</p> <p>2. 社会保険加入実態のモニタリング調査としては、建設経済研究所等の調査結果の確認にとどまっており、独自の調査には取り組めていない。</p> |
| 委員会活動の問題点 ・課題 | 1. 建築学会大会で研究集会を開催できるように準備を進めたい |

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。